



# 人口減少化時代におけるまちづくりについて

議会改革ネットワーク ● 矢野 進次 議員

**問** 人口が急速に減少すると予測されています。これを食い止めるための施策・若者に魅力のあるまちづくりが必要ですか。

**答** 医療費の無料化は多額の財源が必要で、国や県が実施すべきですが、今後検討していきます。

保育サービスの充実には、保護者の就労状況にかかわらず利用できる認定こども園化を進め、小規模保育事業や一時保育・延長保育など量と質の高い教育・保育の提供に努めています。4月には「子育て応援サポートセンター」を、秋には病児保育事業を実施し、妊娠から出産直後、子育て期にわたり保健師や子育て専門員による切れ目のない子育て世代包括支援事業を進め、働きながら子育てをする家庭と核家族の子育

て応援を充実します。地域おこし協力隊の活用について

**問** 移住定住を促進するためこの制度を利用してきましたが現状は。

**答** 現在まで14名採用して、1名のみ移住されました。任期中の隊員は6名です。

**問** コンパクトなまちづくりをめざす立地適正化計画について。

**答** JR3駅周辺や既成市街地へ、行政機能や商業施設などの生活利便施設の立地を誘導することにより、各市街地の人口密度を保ち、コンパクトな市街地構造をめざします。



4月に開園した、認定こども園水戸幼稚園

# 経済・健康格差を是正することが喫緊の課題

日本共産党湖南省議員団 ● 松井 けい子 議員



**問** 健康格差社会の捉え方について

**答** ライフスタイルや環境、保健医療の違いで健康格差は起こりますが、本人の責任だけでなく「社会的決定要因」を是正しなくてはなりません。

**後期高齢者の健診受診**  
**問** 健診対象者が制限され、受診券の通知が減っています。対象者の見直しを。

**答** 平成29年度から、過去1年間の血液検査歴がなければ当初から受診券を交付します。

**市職員の充足状況と長時間労働の改善は。**

市職員の職員数の推移		
	正規職員	嘱託・臨時職員
H24	458人	345人
H25	464人	380人
H26	452人	369人
H27	446人	364人
H28	443人	381人
~~~~~		
H32	437人(予定)	

**答** 臨時・嘱託職員の保育士は、当初募集通りの人員確保が難しい状況です。事務事業の見直しによる時間外勤務の10%縮減を各部署で実施していきます。

**子ども期の食事と運動**

**問** 食・運動習慣で口コモや生活習慣病の予防ができませんが、取り組みは。姿勢不良や運動不足で、運動機能不全をきたします。運動器健診について。

**答** 食育や体を動かす機会を増やし、また運動器疾患を早期に見察するため、平成28年度から運動器健診を実施しています。

\*口コモII運動器機能が低下し、要介護などのリスクが高まる状態

**就学援助制度の入学準備金支給の前倒しを**

**答** できる限り早く手に渡るよう対応していきます。